

社会福祉法人さぽうと21

つぼ い ち ろ う じ ん こ
2021年度「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」
募集要項

概要	坪井一郎・仁子 学生支援プログラム （通称：坪井基金） 東洋熱工業株式会社の創業者である 故 坪井一郎 様・仁子 様 ご夫妻のご遺贈をもとに、2005年に開始した学生支援プログラムです。 将来日本国内外で活躍が期待される優秀な人物で、経済的理由により学業遂行が困難な 難民 やその子弟、 日系定住者 や 中国帰国者 の子弟等を対象としています。 (※ 留学生は対象になりません)		
	応募資格	応募期間 2020年9月1日(火) ~ 11月2日(月) ※ 必着 日本での在留資格 日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、下記の①・②に該当する者 ① 難民（インドシナ難民・条約難民・第三国定住難民）及び その子弟 ② 中国帰国者 三世、日系定住者（中南米など）二世 ※ 上記と同等の事情があるとみなされる、外国籍・元外国籍の学生も対象とします。 ※ 在留資格が「留学」の学生は、原則として支援の対象となりません。 学 年 2021年4月に 大学3年生以上 、または 大学院 在籍・進学見込み の者 ※ 主に理系の方を優先しますが、専攻分野の指定はありません。 ※ 大学院 在籍・進学予定者については、修士課程を優先します。	
給付内容	期 間 2021年4月 ~ 2022年3月	人 数 10名程度	
	金 額	■ 大学院生：60 ~ 100万円 / 年 ■ 大 学 生：40 ~ 80万円 / 年 ※ 返済の義務はありません	

日本国籍・永住者の方



pp奨学金〔パチンコ・パチスロ奨学金〕へのご応募も可能です。

2017年度から「日本国籍」の学生を対象としたプログラムを開始しました。「永住者（特別永住者含む）」の在留資格をおもちの方も、ご応募いただけます。**受付窓口が異なりますので、詳しくは、専用のホームページをご覧ください。**



社会福祉法人さぽうと21

1979年に設立された「インドシナ難民を助ける会」（現 AAR Japan [認定 NPO 法人難民を助ける会]）の国内事業を引き継ぎ、1992年に活動を開始。主に難民や中国帰国者、日系定住者及びその子弟等の自立に向けた支援を行っています。

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズビル6階 TEL : 03-5449-1331 / Email : info@support21.or.jp

応募方法

応募期間：2020年 **9月1日(火)～11月2日(月)** ※必着

1 応募書類提出

2 一次選考 (書類)

3 二次選考 (面接)

< 応募書類 >

提出方法：レターパック、かんいかきとめ簡易書留(郵便局窓口)、持ち込み

① 応募用紙

※ ホームページよりダウンロード可
[https:// support21.or.jp](https://support21.or.jp)

② エッセイ

来年度の研究計画について

- ※ 800～1000字程度(日本語)
- ※ A4横書き・用紙指定なし
- ※ 必ず氏名を記入すること

③ 推薦状 1通

- ※ 推薦者：指導教官 など
- ※ 書式は、ホームページよりダウンロード可

④ 住民票

- ※ 同居する家族全員分
- ※ 国籍、在留資格、続柄 明記

⑤ 収入の状況を示す書類

- ※ 以下、aかbのいずれかを提出
- ※ 生計を同一にする家族(学生以外)分
- a 課税証明書
- b 生活保護 受給証明書

⑥ 成績証明書 1通

- ※ 3か月以内に発行されたもの

⑦ 合格通知書(コピー)

- ※ 2021年度 入学者予定者 のみ

結果通知：12月上旬

面接審査

12月20日
(予定)

- ※ 都内会場にて実施予定。(交通費支給)
(状況によりZoomの可能性あり。)
- ※ 受験校に不合格だった場合は再選考

結果通知：1月中旬

支援生に選ばれたら・・・

以下の行事などにご参加いただきます。

- 8月頃 夏の研修会
- 11月頃 エッセイの提出
- 11月頃 研究報告会での個人発表

社会福祉法人さぽうと21

坪井一郎・仁子学生支援プログラム 受付係

〒141-0021

東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 6階

TEL：03-5449-1331 / Email：info@support21.or.jp

(対応時間：平日 午前10時～午後5時)